

Be a Messenger ~語ることばをもつ人を育てます~



女子聖学院は日本語でも英語でも、自分の思いを自分のことばで表す人を育てています

帰国生の皆さんは、海外での生活を経験する中で、はじめは「自分の思い」を伝えることの難しさを感じたのではないのでしょうか。文化の違い、考え方の違いに戸惑ったり、ことばの壁があったり…けれど、きっとそれらを越えて「通じ合える喜び」「認め合える喜び」を知るといふかけがえのない経験をされてきた事と思います。

女子聖学院を創立した女性宣教師 バーサ・F・クローソン先生は、まだ明治の時代にアメリカから一人で、日本の女子教育の為に来日されました。

先生はまさにことばの壁、文化の違いを越えて日本の女子生徒達を愛して下さいました。

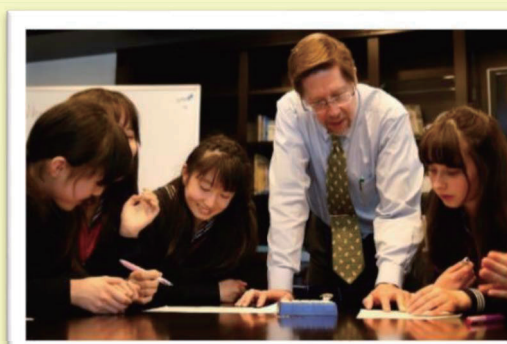
「違いを越えて互いを愛する」「互いを認め合う」という教育は今の女子聖学院でも大切にされています。だからこそ女子聖学院では「自分の思いを自分のことばで表す」ことができる、信頼できる仲間と出会う事が出来ます。信頼できる仲間との出会いは学校生活を明るく、活発なものにしていますし、自分の居場所を見つけられる環境でもあるのです。

女子聖学院は生徒一人ひとりが自分に与えられた多くの賜物（自分にあたえられた良きもの）を他者のために差し出すことのできる人になって欲しいと願っています。私達は、みなさんが精一杯努力し続け、学び続けることを支え、今の多様化した国際社会で通用するスキルとマインドをもった人を育てています。

きっと帰国生のあなたも、自分の経験とマインドを活かして女子聖ライフを満喫できます。

ぜひ、女子聖学院のホームページから生徒の姿をご覧になってみて下さい。

<帰国生を足踏みさせない英語授業>



中学の英語授業では帰国生と既習者を対象とした「スペシャルアドバンスクラス」があり、このクラスでは、高校卒業時に全員英検準1級以上の取得を目標としています。また中1では週2時間、中2、中3では週1時間ネイティブによる英会話授業があり、1クラスを習熟度別3分割し、一人ひとりのレベルにあった授業を行っています。

112年間ネイティブがいる環境で、英語のある生活が生徒にとって日常となっており、現在女子聖学院には7名のネイティブが在職しています。

<個別指導も受けられるラーニングセンター>



帰国生にとって不安を覚える学習面について、JSGラーニングセンターで個別の対応が受けられます。（オプション料金）

お嬢様にあった学習計画を策定し、サポート致します。このJSGラーニングセンターは生徒の「自学自習習慣の確立」「家庭学習の学校内完結」をコンセプトとした学習支援センターです。終礼後や部活終了（17:30）後最大20時まで利用することが可能となっており、多くの生徒が利用しています。



Love God and Serve His People

女子聖学院 中学校
高等学校

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

TEL 03-3917-2277 (代)

03-3917-5377 (広報室直通)

本校ホームページはこちら⇒

<http://www.joshiseigakuin.ed.jp>

